

2023年3月30日

株式会社 Cube Earth への出資について

安藤ハザマ(本社:東京都港区、社長:福富正人)は、長期ビジョン「安藤ハザマ VISION2030」実現に向けた取組の一環として実施した「安藤ハザマ 新規事業共創プログラム 2022」^(注1)の採択企業である株式会社 Cube Earth(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:武田全史)に出資しました。

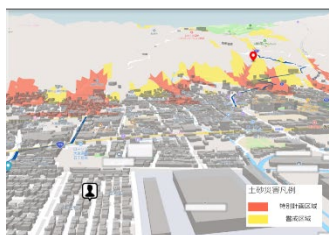
同社は、米国と日本で特許を取得している地理情報システム^(注2)のプラットフォーム「CubeEarth」を活用して自治体への「スマート防災システム」の提供を進めているスタートアップ・ベンチャー企業です。

近年、地球温暖化による気候変動により自然災害が激甚化・頻発化する傾向にあり、多くの被害がもたらされていますが、堤防などのハード面による防災には限界があります。一方で、ソフト面としての災害発生時の自治体の情報共有・伝達の手段は、依然としてアナログが主体です。同社の「スマート防災システム」を用いた危機管理業務のデジタル化は、多くの需要が期待されています。

「スマート防災システム」は、災害時の被災状況、避難所の運営状況、避難者の安否情報などをタイムリーに伝達するシステムです。プラットフォームとなる「CubeEarth」は、公開情報をメッシュデータに素早く変換できるシンプルな仕組みのため、安定性に優れフリーズしにくく、さらに停電時にはオフラインでも使用可能であり、災害時に有効なシステムです。

当社は、システム構築などに必要な資金を出資するとともに、当社の営業ネットワークを活用し、同社の事業拡大に向けて全面的にサポートしていきます。

○クラウドとネットワークを利用した防災システムで災害対応の一元管理、分析が可能に



標高モデルと構造物データを反映した地図表示



災害地域を避けた避難経路を提供



災害地域に住んでいる要避難支援者の避難状況の把握

○市民向け防災アプリ画面

地方自治体の危機管理部門と情報がシームレスに連携し、市民へ災害状況と意思決定を補助



「スマート防災システム」の概要

※画像は開発中のもので、実際とは異なることがあります

当社は、建設事業のさらなる強化はもとより、建設外事業への取り組みを加速させ、収益基盤をより強固なものにしていきます。

会社概要

会社名	株式会社 CubeEarth URL https://cubeearth.jp/
所在地	大阪市北区中之島 4-3-25
代表	代表取締役社長 武田全史
資本金	19,112,500 円 (2023 年 3 月 14 日現在)
事業概要	IT システムの構築、IT サービスの提供、IT コンサルティング

(注 1) 安藤ハザマ 2022 年 9 月 22 日リリース資料を参照

[「安藤ハザマ新規事業共創プログラム 2022」の採択企業が決定しました](#)

(注 2) 地理情報システム (GIS : Geographic Information System)

位置に関する情報を持ったデータ (空間データ) を総合的に管理・加工して視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にする技術